

みなさんこんにちは、県立生涯学習推進センター メールマガ担当です。

「バリアフリー」といえば皆さんは真っ先に何が思い浮かびますか？

スロープ、手すり、点字ブロックなど、施設設備としてのバリアフリーが思い浮かぶのではないのでしょうか。(誰もが使いやすいということで、ユニバーサルデザインと呼ぶものもありますね)

今号は、施設設備のバリアフリーではなく、私たちの「心のバリアフリー」について紹介します。

決して、「障がい者と健常者」ということではなく、多様な人・多様な考え方に接した際の、私たち一人一人の心のバリアについてです。

「ユニバーサルデザイン 2020 行動計画」によれば、「心のバリアフリー」とは、様々な心身の特性や考え方を持つすべての人々が、相互に理解を深めようとコミュニケーションをとり、支え合うことです。一人一人が具体的な行動を起こし継続するためのポイントとして、以下の3点があげられています。

(「ユニバーサルデザイン 2020 行動計画」より ※障害の害の字は漢字で記載)

【首相官邸 HP「ユニバーサルデザインの推進について」】

[https://www.kantei.go.jp/jp/singi/tokyo2020\\_suishin\\_honbu/udsuisin/index.html](https://www.kantei.go.jp/jp/singi/tokyo2020_suishin_honbu/udsuisin/index.html)

(1) 障害のある人への社会的障壁を取り除くのは社会の責務であるという「障害の社会モデル」を理解すること。

(2) 障害のある人(及びその家族)への差別(不当な差別的取扱い及び合理的配慮の不提供)を行わないよう徹底すること。

(3) 自分とは異なる条件を持つ多様な他者とコミュニケーションを取る力を養い、すべての人が抱える困難や痛みを想像し共感する力を培うこと。

しかし、理念や目標などは大きく掲げられていますが、私たち一人一人の心の中はいかがでしょうか。これまで自分自身が触れることのなかった他者や考え方の違いとの出会いは、「理解しましょうよ」と言っても、そう簡単にいくものではありませんよね。ですが、このような出会いが、自身の心の変化を生み出し、理解を深める一歩となります。

ちなみに、首相官邸のホームページには、「心のバリアフリー」を推進するための動画が多く載っています。子どもでもわかりやすい内容ですので、親子でぜひご覧になってみてくださいね☆



【首相官邸 HP「心のバリアフリーについて」】

[https://www.kantei.go.jp/jp/singi/tokyo2020\\_suishin\\_honbu/udsuisin/program.html](https://www.kantei.go.jp/jp/singi/tokyo2020_suishin_honbu/udsuisin/program.html)

子育てに関する悩みを一緒に考えます☆

子育て電話相談「すこやかダイヤル」 0198-27-2134

☆メルマガへのご感想、アドレス変更・配信停止はこちらへ(^\_^)/

[kosodatem@pref.iwate.jp](mailto:kosodatem@pref.iwate.jp)

★=====★

【発行・文責】岩手県立生涯学習推進センター

【HP】 <http://www2.pref.iwate.jp/~hp1595/>

【Facebook】 <https://www.facebook.com/manabinetiwate/>

【Twitter】 <https://twitter.com/manabinetiwate>

★=====★